

報道機関各位

長岡市中之島支所地域振興・市民生活課長



地域の宝を次世代へつなぐ！

子どもたちが
凧絵をデザイン

信条小5・6年生が大凧絵付けに挑戦

今年も長岡市立信条小学校の5・6年生が大凧の絵付けに挑戦します。

これは、平成28年度から中之島大凧磨き上げ実行委員会*が実施しているもので、子どもたちに地域の宝である大凧を身近に感じてもらい、次世代へ継承していくことを目的として行います。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

信条小5・6年生が大凧絵付けに挑戦

- 1 日 時 7月13日（月） 午前9時～正午頃
- 2 会 場 長岡市立信条小学校 体育館（長岡市中条新田92番地）
- 3 内 容 5年生3人、6年生10人の児童が、中之島大凧磨き上げ実行委員の指導のもと、同校区の信条連合町内会、三沼連合町内会の大凧（縦4.32m、横3.32mで大凧合戦で揚げる凧と同じ大きさ）の絵付け作業を行います。
- 4 主 催 中之島大凧磨き上げ実行委員会



信条小学校キャラクター「たっこー」を、なかのんが揚げているところです。越後姫やル・レクチェなど、新潟の有名なフルーツも描きました。



中之島の有名なゆるキャラ「なかのん」をメインに、弥彦山に「なかのん」を描きました。まわりには信濃川が流れて、田んぼや自然もいっぱいあります。

※中之島大凧磨き上げ実行委員会

長岡市が進めている「地域の宝磨き上げ事業」の実施にあたり、中之島地域の宝「見附今町・長岡中之島大凧合戦」を地域全体で盛り上げ、さらなる発展と次世代への継承を目的に発足した委員会。中之島地域の各連合町内会が、それぞれ大凧の制作に取り組んでいる。